

前期を振り返って

99日間の前期が終了しました。

「いい ちえ いい あせ いい こころ」を全校児童が目指す目標の言葉として、これまで学習や活動に取り組んできました。

「いい ちえ」

友達や教師の話をよく聞き、意欲的に学ぶ姿が見られました。

朝学習や朝読書に集中して取り組む姿が見られました。

自分の考えと友達の考えを比べながら、学びを深める姿が見られました。

ギガタブを活用し、情報を収集したり、自分に合った学習を進めたりする姿が見られました。

「いい あせ」

休み時間は外に出て、友達や担任と遊ぶ姿が見られました。

体育の学習では、自分のめあてに向かって運動に親しむ姿が見られました。

運動会では、自分の組の勝利を目指して、真剣に、また、楽しそうに競技したり、表現したりする姿が見られました。

「いい こころ」

困っている友達や、下級生を助けたり、優しく声をかけたりする姿が見られました。

道徳科の時間に培った心で、自分の行動を変えたり、実践したりする姿が見られました。

掃除の時間は、黙々と取り組む姿が見られました。

挨拶運動や「挨拶名人」を目指す取組を通して、気持ちのよい挨拶をする姿が見られました。

子どもたちの笑顔がたくさん見られ、実り多い前期であったと思います。

日々の教育活動を通して身に付けた学力や体力に自信をもち、後期も子供たちがより一層の活躍をし、成長することを期待しています。

保護者の皆様、ならびに地域の皆様には、本校の学校教育にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。後期もどうぞよろしくお願ひします。

千葉市立松ヶ丘小学校 校長 岡田 慎司